

「マイクロバイオームの最新市場動向とマーケティング戦略」 目次

- 1 **マイクロバイオーム市場動向**
 - 1.1 マイクロバイオーム市場背景
 - 1.2 新型コロナウイルスとマイクロバイオーム
 - 1.3 デジタルトランスフォーメーションとマイクロバイオーム
 - 1.4 あらためて注目を集めるプロバイオティクス
 - 1.5 シーケンシング
 - 1.6 Fecal Microbiota Transplantation (糞便微生物叢移植)
 - 1.7 カプセル化技術
 - 1.8 細菌回収カプセル
 - 1.9 オミックス解析とマイクロバイオーム
 - 1.10 アプローチ方法の違いから見るマイクロバイオーム
- 2 **疾患別で見るマイクロバイオーム治療薬開発動向**
 - 2.1 Recurrent C. difficile
 - 2.2 炎症性腸疾患 (Inflammatory Bowel Disease)
 - 2.3 非アルコール性脂肪肝炎
 - 2.4 肥満、糖尿病
 - 2.5 癌疾患
 - 2.6 1型糖尿病
 - 2.7 乾癬
 - 2.8 脳・神経系疾患 (アルツハイマー病、パーキンソン病)
 - 2.9 自律神経系
- 3 **マイクロバイオーム診断サービス**
 - 3.1 市販で買える腸内細菌分析サービス
 - 3.2 シーケンシング技術に求められるもの
- 4 **健康食品とマイクロバイオーム**
 - 4.1 乳児向けプロバイオティクス
 - 4.2 中国健康食品市場
- 5 **マイクロバイオームと農畜水産業**
 - 5.1 マイクロバイオームと農業
 - 5.2 マイクロバイオームと畜産業
 - 5.3 マイクロバイオームと水産業
- 6 **マイクロバイオームとスキンケア**
 - 6.1 L'Oréal (ロレアル)
 - 6.2 Gallinée
 - 6.3 Layers
 - 6.4 AoBiome
- 7 **口腔マイクロバイオーム、その他**
 - 7.1 口腔マイクロバイオーム
 - 7.2 ペットとマイクロバイオーム
- 8 **糞便バンクとマイクロバイオーム**
- 9 **企業動向**
 - 9.1 Evelo Biosciences
 - 9.2 Seres Therapeutics
 - 9.3 Rebiotix
 - 9.4 Dupont
 - 9.5 Yakult Honsha
 - 9.6 Morinaga
- 10 **国別マイクロバイオーム市場動向**
 - 10.1 米国
 - 10.2 カナダ
 - 10.3 ドイツ
 - 10.4 フランス
 - 10.5 イタリア
 - 10.6 UK
 - 10.7 中国
 - 10.8 日本
 - 10.9 インド
 - 10.10 ブラジル
 - 10.11 その他
- 11 **市場規模およびマーケティング戦略**
 - 11.1 アフターコロナでますます高まる健康への関心
 - 11.2 規制と課題
 - 11.3 マーケティング戦略に関する考察